

第17回勝山市生活交通地域協議会（書面開催）

（令和2年度 第2回）

（期 間）

令和2年12月21日から12月25日まで

次 第

1. 議題

（1）令和2年度勝山市生活交通確保維持改善計画の自己評価

※地域公共交通確保維持改善事業（地域内フィーダー系統）とは…

- ・地域の公共交通の確保・維持、利便性の向上等の取組みについて、国が支援するために創設された事業。
- ・勝山市では平成27年にこの協議会で協議を経て国に申請し認定された。
- ・フィーダー系統とは、地域間交通ネットワークと接続する系統をいい、勝山市では、「京福バス勝山大野線」に接続している「北郷予約便」と「平泉寺・猪野瀬予約便」の2路線が対象となっている。
- ・この事業は、毎年春に計画を作成し、冬に自己評価を実施し、国から評価を受けることになっている。

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和2年12月25日

協議会名:	勝山市生活交通地域協議会
-------	--------------

評価対象事業名:	地域公共交通確保維持事業 地域内フィーダー系統
----------	-------------------------

地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>第5次勝山市総合計画においてあげられた『人にやさしい交通体系の確立』をめざし、各地区および利用者のニーズを把握し、高齢者等、車を運転できない交通弱者が利用しやすいバス体系の整備を図る。また、えちぜん鉄道や路線バス、コミュニティバスなどの利用を促進し、地域の実情に応じたきめ細かな生活交通環境の整備を図る。</p> <p>えちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画においては、車に頼り過ぎなくとも暮らしやすいまちづくりや、周遊性の高い魅力ある広域観光のまちづくりを目指すため、えちぜん鉄道と路線バスや地域密着型のコミュニティバス等が連携し、公共交通網をネットワーク化する。</p>
-----------------------------	---

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和2年12月25日

協議会名: 勝山市生活交通地域協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価	【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等を分析の上記載】	A・B・C評価	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】 ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
勝山交通(株)	北郷予約便 勝山駅前～福井勝山総合病院～坂東島	<ul style="list-style-type: none"> ・病院等専用及び郊外商業施設への時刻表の作成及び施設において掲示 市の中心部から郊外にあるホームセンターへバスで買い物に行きやすいように往復路について案内する。 ・高齢者運転免許自主返納支援事業との連携を強化 コミュニティバスだけではなく、京福バス(勝山市内で乗降する場合に限る)についても運賃を無料とする。 ・妊産婦(1年間)の方にも市内コミュニティバス及び京福バスについても運賃無料化 ・バスの乗り方教室を実施 特に、村部にて少人数の会合、ふれあいサロン等高齢者の集まりに参加し説明を行った。 	A	新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者の低下したが、計画どおり事業は適切に実施できている。	B	利用者について増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により減少し、未だ以前の水準まで回復していない。公共交通の安全性をPRするとともにバスの乗り方教室等により周知および利用啓発を行いたい。また、ニーズの把握に努め将来を見据えた生活交通サービスの確保・維持に努めたい。 また、地域公共交通計画について、令和3年度にえちぜん鉄道交通圏にて策定するため、二次交通として連携を図ることを検討する。
大福交通(有)	平泉寺・猪野瀬予約便 勝山駅前～猪野瀬地区～平泉寺地区～小矢谷	<ul style="list-style-type: none"> ・京福バス勝山大野線のOD調査を、二カ年にわたり昼間と朝夕の異なる時間帯で実施し利用状況について調査を行った。 ・高校入学説明会にあわせてバスによる通学補助についてチラシを配布 ・Googleマップ検索対応可能に 市内コミュニティバス、観光バスの運行についてGoogleマップによる検索を可能とした。 	A	新型コロナウイルス感染拡大の影響により利用者の低下したが、計画どおり事業は適切に実施できている。	B	利用者について増加傾向にあったが、新型コロナウイルス感染症の影響により減少し、未だ以前の水準まで回復していない。公共交通の安全性をPRするとともにバスの乗り方教室等により周知および利用啓発を行いたい。また、ニーズの把握に努め将来を見据えた生活交通サービスの確保・維持に努めたい。 また、地域公共交通計画について、令和3年度にえちぜん鉄道交通圏にて策定するため、二次交通として連携を図ることを検討する。

令和2年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

勝山市地域公共交通活性化協議会

平成23年6月27日設置

フィーダー系統 平成27年6月26日 確保維持計画策定等

直近の二次評価結果	事業評価結果の反映状況及び今後の対応 (具体的対応内容)
引き続き利用者ニーズを把握し利用促進に力を入れるべくOD調査等を実施し、将来を見据えた生活交通サービスの確保・維持に努めていることを評価する。	地域間幹線系である京福バスのOD調査をH30とは異なる時間帯（昼間）R1.12に実施。また、大野市と共同で大野市の高校生にアンケートを実施し、利用者のニーズの把握に努めた。
高齢者運転免許自主返納事業との連携強化に取り組んでいることを評価する。	自主返納者によるコミュニティバス無料乗車券の申請者数はR1.10～R2.9で86人。京福バスを勝山市内で乗降した場合は無料とする制度をR2.4より実施。
持続可能な地域公共交通サービスを実現するための計画策定を早急に検討すること。	計画策定済み自治体に聞き取り調査を行った。R3年度にえちぜん鉄道交通圏にて公共交通計画を策定予定。勝山市の状況等を盛り込み、コミュニティバス等との連携を検討する。
引き続き利用促進を実施すること。	妊産婦に対し自主返納者と同じように無料乗車券を利用できる制度を新設。 Googleマップに市内コミュニティバス及び観光バスの運行について検索可能とした。 新高校一年生対象にバス通学に関するチラシを配布。

2.協議会が目指す地域公共交通の姿 (Plan)

■ 地域の特性や概要

公共交通の取り組み背景等

- ・人口；22,561人（県内17市町中 9位）
- ・世帯数；7,630世帯（県内17市町中 9位）
- ・高齢化率；37.1%（県内17市町中 2位）
- ・面積；253.88km²（県内17市町中 4位）
- ・鉄道；えちぜん鉄道 勝山永平寺線
- ・広域路線バス；京福バス 勝山大野線
- ・フィーダー；コミュニティバス（10路線）
内 国庫補助対象路線（2路線）
北郷予約便、平泉寺・猪野瀬予約便
- ・観光路線；恐竜博物館直通便、
（2路線） 市内観光バス「ダイナゴン」

■ 計画の基本的な方針、目標、期間等

・目標

クルマに過度に依存した交通状況から脱却し、公共交通の利用拡大を目的とする。

（定量的な目標はCheckにて掲載）

・期間

平成23年度から平成32年度(令和2年度)



■ 令和2年度の取組

えちぜん鉄道交通圏地域公共交通網形成計画に目標として位置付けられている「公共交通とまちづくりに向けた意識啓発と利用促進」事業として実施。

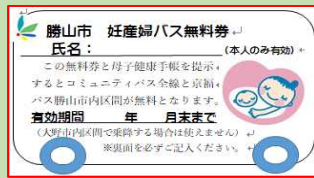
自主返納者のバス乗車無料を京福バスにも適用

- 地区の高齢者向け交通安全教室に参加し、運転免許証を返納する方法と、バスの時刻表の見方やデマンド便の予約方法を伝えた。
- 自主返納によるバス乗車無料券について、コミュニティバスだけでなく、地域間幹線系統である京福バスにも適用。市内で乗降した場合において運賃を無料とし、制度を拡充した。



妊産婦にも無料乗車券を拡充

- 運転に支障が伴う妊産婦においても自主返納者と同様に、コミュニティバス及び京福バスを無料で乗車できるよう、新しい制度を設けた。



母子手帳交付の時にご案内しています

3.目標達成に向けた公共交通に関する具体的取り組み内容 (Do)

バスに乗ってお買い物に行こう！ 時刻表を作成

- コミュニティバスや京福バスを利用して、市の中心部から郊外にあるスーパーやホームセンターへ気軽に買い物に行けるよう時刻表を作成し案内、商業施設等にも掲示。
- よく知らない場所でも安心して利用できるよう、付近のバス停の位置を地図で表示。

かじ惣・ケンキョー・コメリ ⇄ 福井勝山総合病院・サンブラザ他
バス時刻表
(令和2年9月現在)

行くとき		発 停留所			着 停留所			
バス名	運行日	サンブラザ前	ゆめおーれ 勝山	福井勝山総合病院	—	新保第2	田名部口	行き先
鹿谷線	毎日運行	8:40	8:41	8:45	—	8:53	12:25	勝山方面へ
北郷予約便	毎日運行	12:06	12:10	12:20	—	—	—	北郷方面へ
鹿谷線	毎日運行	12:26	12:27	12:37	—	12:45	—	勝山方面へ
北郷予約便	毎日運行	15:29	15:30	15:40	—	—	15:45	北郷方面へ
鹿谷線	毎日運行	15:55	15:56	16:06	—	16:14	—	勝山方面へ
北郷予約便	毎日運行	—	17:21	17:27	—	—	17:32	北郷方面へ
鹿谷線	毎日運行	17:56	17:57	18:01	—	18:09	—	勝山方面へ
北郷予約便	平日運行	—	18:12	18:18	—	—	18:23	北郷方面へ

帰るとき		発 停留所			着 停留所			
バス名	運行日	新保第2	田名部口	—	福井勝山総合病院	ゆめおーれ 勝山	サンブラザ	行き先
北郷予約便	毎日運行	—	—	9:50	10:00	10:01	10:01	勝山へ
鹿谷線	毎日運行	9:54	—	10:02	10:12	10:13	—	勝山へ
北郷予約便	毎日運行	—	12:55	13:00	13:10	13:11	—	勝山へ
鹿谷線	毎日運行	13:45	—	13:58	14:08	14:07	—	勝山へ
鹿谷線	毎日運行	17:20	—	17:28	17:32	17:33	—	勝山へ

バス名	最寄り停留所	バス停まで
北郷予約便	田名部口	徒歩5分
鹿谷線	新保第2	すぐそば

乗車運賃：大人(一人)乗車料金	サンブラザ前まで	※乗車料表示で無料
福井勝山総合病院まで	100円	200円
鹿谷線	100円	200円

運行会社
勝山交通(株)
〒979-8304 福井県勝山市勝山3-3-3

※本路線は勝山の中心部から郊外にあるスーパーやホームセンターへ気軽に買い物に行けるよう時刻表を作成し案内、商業施設等にも掲示。

Googleマップの検索が可能に 乗継案内の利便性を向上

- コミュニティバス、観光バス「ダイナゴン」、恐竜博物館直通便の運行についてGoogleマップ検索を対応可能とした。
- スマートフォンによる、えちぜん鉄道や京福バスとの乗り継ぎ検索が容易となり、観光客等利用者の利便性を図った。

(これまで)
バスと徒歩で目的地に向かう案内表示がされていた



(現在)
目的地までバスで到着できることが表示される



4.計画の達成状況の評価指標とその結果 (Check)

■ 地域公共交通計画確保維持改善事業の定量的な目標及び効果 (R1.10-R2.9) ★ - 国庫補助事業

年間利用者数	目標値	実績値	増減	評価	前年度
★北郷予約便	3,850人	3,814人	-36人	△	4,199人
★平泉寺・猪野瀬予約便	6,050人	4,350人	-1,700人	△	6,057人

■ 勝山市の公共交通網全体の定量的な状況 (R1.10-R2.9)

利用人数 (人)	R1.10-R2.9	H30.10-R1.9	H29.10-H30.9	前年度比較
えちぜん鉄道勝山永平寺線	1,079,798	1,419,584	1,388,302	-339,786
京福バス勝山大野線	36,278	46,249	42,799	-9,971
コミュニティバス10路線	51,710	77,329	69,860	-25,619
恐竜博物館直通便	22,516	61,746	48,629	-39,230
市内観光バス	709	1,594	1,973	-885

■ 状況考察

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響により各公共交通機関の利用者は前年度と比較し減少。特にR2.3～R2.5期間の利用者については、コミュニティバス全体では前年と比較して65%の減少。また、恐竜博物館等の閉館に伴い直通便及び観光バスを運行しなかったため、減少幅が大きい。
- ・ 国庫補助対象の2路線ともに通学利用が多い便であり、学校が再開されたR2.6月後は2路線ともに回復傾向ではある。しかしながら平泉寺線は観光や買い物、福祉施設への利用客が回復せず、減少幅が大きかった。
- ・ 上記自己評価については、12月25日の第17回勝山市生活交通地域協議会で評価を行った。

5.自己評価から得られた課題と対応方針 (Act)

<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #FFD700;">対 応 方 針</div> <div style="background-color: #FFD700; padding: 5px;">課 題</div> </div>	新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策	新たなニーズの把握	高齢者の公共交通機関利用促進	観光利用者の移動ニーズに即した運行の検討
<p>抗菌処理やビニールシート等、新型コロナウイルス感染症対策の補助制度を設ける。利用者へ安全性を周知する。</p>	★			
<p>各地区・学校等に出向き、バスの乗り方教室を実施する。</p>		★	★	
<p>利用者アンケートや車内聞き取りにより現状とニーズを把握する。</p>		★	★	
<p>各地区等に出向き、マイ時刻表を紹介、作成する。</p>			★	
<p>市内観光地においてアンケートや聞き取りを実施し、ニーズを把握する。</p>		★		★
<p>電車運転体験等イベント等を実施し、非利用者が公共交通機関を利用する取組を実施する。</p>		★		